

プラザ通信

こんにちは、プラザ通信です。
まちづくり市民交流プラザの
いろいろな話題や情報をお届けに上がりました。



あんなこんな交流

『まちづくり市民交流フェスタ2009』開催報告

「団結のしかけづくり」

5月16、17日の週末に、前号でもご紹介した、まちづくり市民交流フェスタを開催しました。今回はあいにくの天候にも関わらず、たくさんの方に訪れていただきました。このフェスタは、来場者に楽しんでいただくことはもちろんですが、イベント実施を通して、団体同士がともに学び合いながら、交流を図ることも目的としています。

▲ポスター作りは人材バンクも全面協力！



今回は、公募で集まった企画スタッフが中心となって、スタンブラリーやちんどんによる街頭PRなど、新しい試みを次々投入し、参加メンバーを引っ張っていきましました。なかでも、参加団体を含む実行委員会の団結を図るために行った、ポスターづくりのワークショップ(以下WS)は特徴的でした。このWSの発案者であり、フェスタ実行委員長でもある阿部頼繁さんに、フェスタを振り返っていただきました。

▲当日は南棟ガラス面に貼られた巨大ポスター。



す。余暇診断によって、あなたに合った余暇の過ごし方がきつと見つかります！お気軽にご相談ください。

▼相談員「NPO法人広島県余暇プランナー協会」

参加者募集

■プラザ主催事業のお知らせ なんでも相談会

内容えらべる3つの相談会
①市民活動相談「市民活動の秘訣」前半に、市民活動に関する実践例等の発表を行い、後半に運営やPR等に関する相談会を、専門家を招いて実施します。
▼相談員「NPO法人ひろしまNPOセンター」

▼申込①1人(組)30分程度です。なるべく事前に希望相談時間をお知らせください。
②生涯学習相談「まなびCafe」社会人入試や社会人の大学活用など、生涯学習に関するさまざまな相談をサロン形式で行います。
▼相談員「社会人学生ネットワークきらめき」

③余暇活用相談「余暇・よか？クリニック」余暇の活用方法について、余暇診断の有資格者がアドバイスします。

余暇の活用方法について、余暇診断の有資格者がアドバイスします。

※仕事も余暇も充実を 「余暇活用相談会」 6月27日(土)スタート！

中高年齢者の方々を対象に開催します。長い人生、有り余る余暇時間をどのようにデザインするかによって、あなたの余暇人生は大きく変わります。毎月第四土曜日の午後3時半から2時間、プラザ1Fロビーで開催します。余暇活用の専門家があなたの余暇発見のお手伝いをします。



▼日時①10月3日(土)、12月5日(土) ②9月12日(土)、12月6日(日) いずれも午後2時～4時
③6月27日～3月27日 毎月第四土曜日 午後3時～5時半
▼参加費①②③ともに不要

「フェスタとポスターづくりWSをふりかえって」

まちづくり市民交流フェスタ2009実行委員長 阿部 頼繁さん

「一人でも多くたくさんの方に来ていただく。」これを具現化するのに、「アートしようやあ」という言葉を、企画の調味料として加えました。チラシを、ポスターを、みんなでアートしようやあ。しかし参加者の皆さんに作っていただくのは時間と慣れない作業が負担になる。困った。「じゃあ方法や流れ、材料を決めておこう。」後は作業(アート)するだけ、短時間で作れる。というところで臨みましたが、皆さんポスターに貼る物を用意されたり、チームで創ったり、ワイワイ楽しんだり、と、どんな企画が膨らんでいくか、一体感が生まれ、個性的で統一感のあるアートなポスターが出来上がりました。様々な企画を実行しましたが、膨らんだり結びついたりして、予想外の良い結果を得ることができました。これは、参加者の皆さんと企画スタッフの力と団結と意欲があつてこそ、その結果であると思っています。皆さまの「いいまちづくり」のための日ごろの熱意ある活動に感謝いたします。

パソコン20台を無料開放します

基本的な操作を体験できます
ICTボランティアの方がいらつしやるので、基本的なパソコン操作について質問や相談もできます。
※講習会ではありません。またご家庭で使用するパソコンの持込はご遠慮ください。

▼日時①8月2日、9日、23日、30日 ②10月4日、11日、18日、25日 ③12月6日、13日
日曜日 午後1時半～4時半
▼参加費申込①不要

広島市高齢者作品展 「達人たちの夢2009」同時開催 パソコン体験会

気軽にパソコンを楽しめます
パソコンでカンパッチやカード作りを体験できます。
▼日時①9月13日(日) 午前10時～午後4時、20日(日) 午前10時～午後3時
▼材料代「カンパッチ1個100円、ラミネート10枚100円」
▼申込①不要

各種パソコン講座 始まります

詳細は当プラザホームページまたは配布のチラシをご覧ください。
▼内容①基本操作、ソフト活用、文書(Word)・表計算(Excel)、HP作成、画像処理など全13講座(各講座3～8回ずつ)

▼毎年たくさんの方に支えられています。



▼展示・体験コーナーにもぎわいました。



このたびのフェスタでは、「集客」「動線」などの課題を、企画によって解決する試みを行い、一歩前進することができました。同時に、新しい発見や課題もあり、それを今後活かすという好循環が生まれています。

フェスタをふりかえって

●世代間の交流が図れておもしろい。もっと若い人にも呼びかけたい。

●参加団体の魅力を、もっとうまく(企画等で)引き出したい。

●今回は企画に重点を置いて考えてきたが、次回は運営をもう

▼参加者みんなで作りました。



座です。参加者の立場でも活用できます。3日間の講座です。9月以降募集開始予定。
▼日時①10月31日、11月7日、11月21日(土) 午前10時～午後5時
コーディネーター養成講座
ボランティア活動のキーパーソンとなるために
市民活動等を進めるためのボランティアの派遣受け入れ調整等を行うコーディネーターを養成する講座です。12月以降、開催予定です。

●参加者の募集はチラシ、広島市広報紙「市民と市政」、当プラザホームページ等で、随時お知らせします。

●このコーナーの申込・問合せは●

まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号

【休館日】毎月第3月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

☎545-3911 FAX 545-3838

【E-mail】m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp

【URL】http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/

※内容が一部変更となる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

まちづくりボランティア人材バンク

名人達人宝人

さまざまな分野の達人たちが登録しているまちづくりボランティア人材バンク。地域活動やまちづくりのお手伝いに、今日も、あなたのまちを達人たちがおがいています。

地域と世代を超えて楽しめる
すばらしいお手玉文化を伝えたい

ひろしまお手玉の会

ひろしまお手玉の会は、地域に昔から伝わるお手玉遊びを継承し、広めていく活動をしています。

月に一度、祇園公民館でのお手玉作りやお手玉遊びの他、各種イベントや学校などでお手玉遊びの披露や指導を行い、お手玉を通して国際交流活動などへも参加しています。

ひろしまお手玉の会が発足したのは1996年。現在の会員は



▲国際交流で出かけた外国で手に入れた各国のお手玉。手前は羊のかかとの骨でできたモンゴルのもの、左上はオーストラリア、右上2種類は中国のもの

約20名です。会員の方の多くが、小さい頃母親や先輩から教えられ、お手玉で遊んだ経験のある方たちです。

お手玉のルールは地域の独自性が強く、同じ広島市内で育った人でも遊び方が違うこともしばしば。しかし会員の藤井さん曰く、お手玉は「融通無碍（ゆうずうむげ）」。「集まった人同士で話し合い、その場で遊び方を決められるという特長があります。」

取材の日、保育園で披露したのは「二つ繰り」「三つ繰り」という空中に投げ上げる遊び方と、「おさら」と呼ばれる、玉を床に広げて行う遊び方。前者は「投げ玉」、後者は「拾い玉」という遊び方に分類されます。お手玉遊びはヨーロッパやアジア、中南米など世界

手作り工作を通じて伝える、
創意工夫の楽しさと、資源の大切さ

マサじいさん

「マサじい」こと出口雅祥（でぐちまさよし）さんは、主に小学生を対象に「動くオモチャの手作り教室」を開いています。

作るおもちゃは、本などを参考にすることもありますが、多くがオリジナルのアイデア。設計図からミリ単位で緻密に書き起こします。

使う材料は、牛乳パックやアイスクャンディーの棒、使わなくなった竹



▲児童館で子どもたちに作り方の手順を説明するマサじいこと出口さん

ぼうきなど、ほとんどが廃物です。普段から使えそうなものを捨てずに取っておき、たまったらどういふふうに使えるか、アイデアを練ります。オリンピックを見ながら、やじろべえが竹ひごの力で跳び箱に飛び乗るおもちゃを思いついたことも。取材した日は、ゴムの力で飛行機がメリーゴーランドのように回るおもちゃ（写真参考）を制作中



▶この飛行機はレトルト食品の箱を利用。出口さんが引いた線に沿ってハサミで切り、折って組み立てれば完成するようになっている

でした。土台の部分にはもずくのカップ、筒の上下にはペットボトルのキャップ、飛行機にはレトルト食品の箱を使っている。「新品は竹串とビニールテープぐらい」（出口さん）。一つの工程が終わるごとに、子どもたちが「マサじい、ここまでできたよ！」と駆け寄ります。

出口さんがこの活動を始めたのは4年前。介護をしているご両親のリハビリのためおもちゃ作りを始め、できあがったものを近所の幼児にプレゼントしていました。

ですが、小さな子どもたちがあげたおもちゃを口にくわえたりするのを見て、「危険もある。ただあげるだけではダメだ」と直感、設計



▲色とりどりの布でできたお手玉たちは、すべて会の方たちの手作り

中にあり、どれも日本のものと大差ないそうです。

それほど世界共通の遊びであるお手玉も、現在の日本ではあまり盛んとは言えなくなりました。他の遊びが増えたこと、核家族化が進んだことが大きいのですが、第二次大戦中から戦後しばらくは極端な食糧不足のため、中に縫い込

むための小豆や穀物などにも事欠きました。悲しい思い出にも彩られ、お手玉文化はいったん世代間でとぎれてしまっています。

ひろしまお手玉の会が老人福祉施設などにお手玉を指導しに行くと、子どもたちの経験した年配の方たちは手が覚えていて、とても喜ばれるそうです。また、その場でルールを決めて遊ぶことができるので、子どもたちのコミュニケーション能力の向上にも役立つと、藤井さんは考えています。

「お手玉を通じて地域や世代を超えた交流ができる。来てくれと言われれば、どこまでも行ってお手玉を広めたい」。藤井さんはお手玉の無限の可能性を信じています。



▲子どもたちにお手玉を教えるひろしまお手玉の会の藤井依子さん



「子どもたちに教えていると、こちらまで元気がもらえる。子どもの柔軟な発想を見て、新しいアイデアが湧くこともある」。次のおもちゃは何にしようかと思案中です。

◀くるくる回る飛行機の置物が完成、一回の教室の準備に2月ばかり

図を引いて、幼児、小学校低学年、高学年と成長に合わせて自分たちで手作りできるようにすると、これが好評。ゴミをおもちゃに変えることが「エコ」にもなるため、町内会の催しでも話題になり、口コミで噂が広がって、幼稚園や児童館から依頼がくるようになりました。

最近では、子育て中の若いお母さんに教える機会も増えています。20〜30代の若い人たちは手作りおもちゃを新鮮に感じるらしく、「最近、子どもたちを教えに行くと、一番喜んでくれるのは大人たち」と出口さんは笑います。

「子どもたちに教えていると、こ

開催日:9月12日(土) ※内容等変更になる場合があります。

予定時間	内 容	出演者名
13:00~13:40	おはなしコンサート〜和楽器で楽しむ日本の昔ばなし〜(映像とおはなし)	西本 恵子さん(箏曲グループ玄恵会)
14:30~16:00	子ども神楽の上演 「滝夜叉姫」ほかを予定	NPO法人あおぞら子供神楽

開催日:9月13日(日) ※内容等変更になる場合があります。

予定時間	内 容	出演者名
13:00~13:30	これが昭和のギター演奏だ(ギター演奏)	西田 元一さん(広島演歌ギター倶楽部)
13:35~13:55	日本舞踊とリハビリ体操〜みんな楽しく手足を動かしましょう〜	舞 ひかるさん
14:00~14:30	懐かしのカントリーミュージック	カントリーダンカイズ
14:35~14:55	ヨーヨーパフォーマンス	中元 祐太さん
15:00~15:30	涼風誘うハワイアン&フラ	ラグーンシャドウズ&ハウオリーズ マサコアケタ フラストジオ

まちづくりボランティア
人材バンク発表会

登録者が自らの達人ぶりを披露します。参加は自由です。ので、気軽にお立ち寄りください。

日時 毎月第4土曜日
午後2時〜4時
場所 南棟1階ロビー
参加費 申込 不要

開催日	内 容	出演者名
8月22日	災害時のたすけあい 〜お互いの生命と健康を守りあう 救急法の豆知識〜	脇谷 孔一さん
9月26日	温泉と旅の愉しみ方 〜秘湯と秘境を訪ねて〜	山崎 勇三さん
10月24日	瀬戸内海を釣る!必釣法教えます!	山本 達雄さん
11月28日	安来節 (民謡・どじょうすくい・銭太鼓)	元村 操さん (安来節同好会広島南支部)
	ギターとマンドリンによる 晩秋コンサート	森本 恭子さん (竹屋ギター・マンドリンアンサンブル)

※内容等変更になる場合があります。

インフォメーション

紹介申込・登録申込などの
問合せは...

まちづくり市民交流
プラザへ
54553911
54553838

「平成21年度広島市
高齢者作品展
達人たちの夢2009」
まちづくりボランティア
人材バンクステージ発表
場 所 北棟6階マルチメ
ディアスタジオ
参加費 申込 不要



らしっく 情報の森

生涯学習

シティカレッジ

大学などが持つ優れた研究教育機能を市民生活に活かすことを目的に、学習機会を提供します。

場所 まちづくり市民交流プラザ

申込方法 (1)電話、ファックス、または来所により、①希望講座名または大学名②氏名(フリガナ)③生年月日(近畿大学工学部、広島大学、広島市立大学を除く)④住所⑤連絡先(電話番号、ファックス番号)を伝えてお申し込みください。先着順により定員になり次第締め切ります。※郵送(はがき等)による申し込みは受け付けておりません。

(2)申込開始日が講座によって異なります。申込開始日まではお受けできませんので、下表をご確認ください。

(3)各講座ともに全回参加が前提です。
申込問合せ (財)広島市ひと・まちネットワーク事務局事業係
〒730-0036 中区袋町6番36号 ☎082-541-5335

場所 まちづくり市民交流プラザ北棟5階研修室

広島市高齢者作品展

「達人たちの夢2009」

高齢者の方の日々の学習成果を発表する場です。

内容 60歳以上の方の公募作品展示、シルバーアンサンブルコンサート、健康相談、体力測定コーナー、再生自転車販売(20日正午)、無料の呈茶コーナーなど。

日時 9月12日(土)～20日(日・祝) 午前10時～午後7時(最終日は午後3時まで)

場所 まちづくり市民交流プラザ北棟4階ギャラリーほか

問合せ (財)広島市ひと・まちネットワーク事務局事業係
☎082-541-5335

不動態せこへい美術館 (世界の子どもの平和のための美術展)

一般公募作品、ワークショップ作品、ピースリボンのインスタレーション作品、招待作品などを展示します。

日時 8月1日(土)～8月7日(金) 午前10時～午後6時※ただし8月1日はオーブンディングイベントのため、午後4時から午後8時半まで。

場所 不動態(広島市東区牛田新町三丁目4-9)

主催 世界の子どもの平和像(せこへい)をつくる会ヒロシマ

問合せ せこへい事務局 澤野重男 ☎082-2626-6268

広島国際学院大学	広島文教女子大学	広島修道大学	近畿大学工学部	広島大学	広島経済大学	広島市立大学	県立広島大学	広島工業大学	比治山大学
講座名	現代の「貧困」と社会的弱者 —高齢者・障害者・若者・外国人…の置かれている状態と課題—	原典で読む「百人一首」	文化のグローバル化を捕捉する —社会学・心理学の視点から—	異文化を知る英会話	もっと深く、もっと広く 厳島の歴史と文化	人間関係力とコミュニケーション	未来へ 歴史・文化を伝える	食と健康のサイエンス	広島市における都市の高温化とその緩和対策
日 時	9/12、26、10/3 土曜(全5回) 9/12、26(1日2講座) ①13:30～15:00 ②15:15～16:45 10/3 13:30～15:00	9/15、29、10/6、13、20 火曜(全5回) 18:00～19:30	10/1、8、15、22、29 木曜(全5回) 18:00～19:30	10/2、9、16、23、30 金曜(全5回) 18:30～20:00	10/3、10、17 土曜(全6回・1日2講座) ①13:30～15:00 ②15:15～16:45	10/27、11/10、17、24、12/1 火曜(全5回) 18:30～20:00	10/28、11/4、11、18、25 水曜(全5回) 18:00～20:00	11/5、12、19、12/3、10 木曜(全5回) 18:30～20:00	11/6、20、26(木)、27、12/4 金曜(全5回) 18:00～19:30
対象 員	社会人 50人	社会人、大学生・高校生 50人	社会人、大学生・高校生 100人	社会人、大学生・高校生(英会話初心者)30人	社会人 60人	社会人 100人	社会人、大学生・高校生 100人	社会人 60人	社会人 40人
受講料 申 込	無料 8月3日から	無料 8月3日から	無料 9月1日から	無料 9月1日から	4,000円 9月1日から	無料 9月15日から	無料 9月15日から	無料 10月1日から	無料 10月1日から

☎082-541-5611
受付期間 月～金(祝日を除く)午前8時半～午後5時15分(来所の場合は午前9時半)

リカレント講座

大学などの高等教育機関と連携して、社会人の皆さまに高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。今回は、安田女子大学文学部心理学科との連携講座です。

講座名	続・心理学入門
曜日・時間	全5回 いずれも午後6時～8時 初回のみ金曜日で2～5回は木曜日
日程・テーマ ※変更になることがあります	8/21(金)「わたしたちの思いやりの心の育ち」堂野恵子教授 8/27(木)「わたしたちのやる気は何に影響を受けるのだろうか」池田智子教授 9/3(木)「わたしたちが気づかない心の底の世界」西まゆみ准教授 9/10(木)「カウンセリングでの話のきき方からわたしたちが学べること」伊藤拓准教授 9/24(木)「わたしたちのコミュニケーションをよりよいものに」川瀬啓子教授

場所 まちづくり市民交流プラザ北棟5階研修室A・B
定員 80人(定員を超える場合は抽選)
受講料 2,500円
申込方法 はがき(1人1枚)に、①住所②氏名(フリガナ)、③電話番号を記載のうえ、下記宛先へお送りください。
申込締切 8月11日(火)【必着】

URL <http://www.nejp/asahi/salsa/flatina/paz-top.htm>

子育て支援企画「乳がん検診促進・食育・チャリティー企画
**親子ふれあいわくわく
ピンクコンサート**

親子で歌って遊ぶ「ふれあいコンサート」。その他、ベビーサイン・足の先生講演・子育て相談等盛り沢山。
日時 9月5日(土) 午前10時半～午後2時40分(開場30分前)
場所 ゲバントホール 中区本川町2-1-13和光パレス215F
入場料 前売800円／当日1000円(子どもはともに300円引)
問合せ 楽しい音楽隊
☎082-429-1770
URL <http://www.k4.dion.ne.jp/mamacyan>

募集

**平和記念公園
クリーンボランティア**

公園内の清掃を行います。掃除用具は用意しますので、手ぶらで参加できます。
日時 毎月第4日曜日 午前10時半～11時半(集合時間:午前10時半)
場所 広島平和記念公園内(集合場所:元安橋東詰)
申込方法 問い合わせ先へメール

※抽選結果は、8月12日(水)発送予定。

問合せ (財)広島市ひと・まちネットワーク事務局「続心理学入門」係
〒730-0036 中区袋町6番36号
☎082-541-5335
☎082-541-5611

イベント

**ひと・まち広島未来づくり
ファンド中間発表会**

平成21年5月9日(土)、まちづくり市民交流プラザにて、公益信託広島市まちづくり活動支援基金「ひと・まち広島未来づくりファンド」(ふむふむ)「第7回助成事業の公開審査を行いました。」

今回の助成事業には、37団体(団体育成助成部門4団体、まちづくり活動発展助成部門28団体、まちづくり施設整備助成分野5団体)からの応募がありました。このうち、育成部門は書類選考で4団体を決定。発展部門は20団体が、施設整備助成分野は5団体が書類審査を通過後、公開審査会に臨み、創意工夫を凝らしたプレゼンテーションを行いました。審査結果は下表のとおりです。

今後は、活動状況について助成団体による中間発表会を開催します。どなたにもご覧いただけます。
【中間発表会】

日時 10月24日(土)午後1時～4時半(予定)

団体育成助成部門		
団体名	活動企画案内	助成金額
江波を伝える会	江波まち懐かしの写真展	5万円
緑彩の街 矢野	緑彩の街を緑で彩るプロジェクト	5万円
くさつ おもちゃ病院	子どもの壊れたおもちゃを無償で修理して、復元する	5万円
さくら みまもりたい	牛田公園の桜と生きる会	5万円
計4団体		20万円
発展助成部門		
団体名	活動企画案内	助成金額
特定非営利活動法人 佐東地区 まちづくり協議会	ホテルの里づくり事業	42万円
らくらくクラブ	元気いっぱい健康なまちづくり	48万円
安の花田植実行委員会	郷土芸能の継承・安の花田植	50万円
安まちづくりプランプロジェクト 安郷土史懇話会	武田山周辺旧蹟等への案内板設置	22.4万円
子どもをミソにまちづくり隊	子どもまちガイドになろう!	7.164万円
里山環境保全 みどり会	やん谷・鹿谷自然道整備	47万円
ユースボランティア・サークル[LOAG]～ローグ～	演劇プロジェクト2009	14.6万円
特定非営利活動法人 かべ工房村	漬け物体験講座から漬け物工房づくりへ	41万円
アートひろしま製作委員会	INDIKET HIROSHIMA 2009／広島インディーズの祭典!	30.4万円

お知らせ

平成21年 全国消費実態調査実施中

この調査は、我が国の家計の実態を把握することを目的として、5年ごとに行う調査です。調査結果は、経済社会施策の基礎資料として、広く利用されます。調査の対象となる世帯には、7月下旬から調査員証を持った調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

問合せ 広島市企画調整部調整担当(統計担当) ☎082-504-2012、各市区政振興課
(中) ☎082-504-2544、
東 ☎082-568-7704、
南 ☎082-250-8934、
西 ☎082-532-0926、
安佐南 ☎082-831-4927、
安佐北 ☎082-819-3904、
安芸 ☎082-821-4904、
佐伯 ☎082-943-9704

若者の自立支援のための 「若者フリースペース」ができました

対人関係が苦手な仕事への不安迷いがあり仕事に就けない。そんな悩みを抱える若者が外へ出て人と接し、働くきっかけを作っていくための居場所を開設しています。
日時 毎週月～金曜日 午後1時～午後5時(祝日を除く)
場所 中央勤労青少年ホーム
広島市中区八丁堀3-2
問合せ 中央勤労青少年ホーム
☎082-2626-2613